

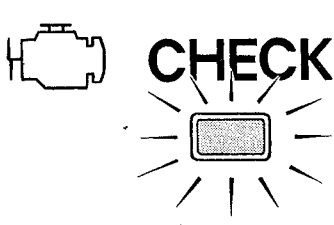
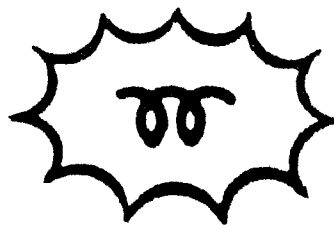
■ 1 ■ ノーマルモード

参考・トヨタ車の自己診断は、通常の自己診断である「ノーマルモード」と、異常検出の精度を向上させるとともに診断項目を増やした「テストモード」の二種類がある。ただし、全てのエンジンに「テストモード」が設定されているわけではなく、「ノーマルモード」のみのエンジンもある。

■ 1 ■ チェックエンジンウォーニングランプまたはグローインジケータランプ点検

(1) IGスイッチをONにした時、同ランプが点灯することを点検する。

参考・ランプが点灯しない場合は、配線の断線、ヒューズ切れ、バルブ切れが考えられる。

チェックエンジンウォーニングランプ	グローインジケータランプ
	

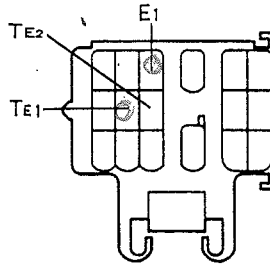
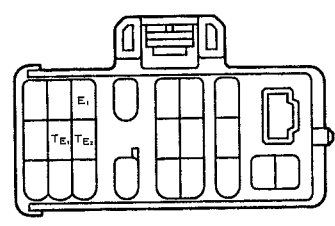
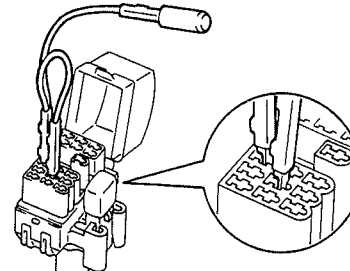
■ 2 ■ コード読み取り

(1) 車両を次の状態にする。

- ・アクセルペダル開放（スロットルバルブ全閉）（IDL接点ON）
- ・シフトレバーPまたはN
- ・A/CスイッチOFF
- ・IGスイッチOFF

(2) ダイアグノーシスコネクタのTE1⇄E1端子を短絡させる。

注意・クラウンS13系 生産時期～1.8のみT⇄E1となる。

ダイアグノーシスコネクタ	コネクタの位置
  ※コネクタの形状は2種類ある。	※ほとんどの車種でエンジンルーム内。 エスティマ系は助手席シート下外側。 

(3) IGスイッチをONにして、チェックエンジンウォーニングランプまたはグローインジケータランプの点滅回数からコードを読み取る。

参考・コードを表示しない（ランプが点滅しない）場合はTE1⇄E1端子間の断線、コンピューター不良が考えられる。

- ・ランプが常時点灯している場合は、ワイヤーハーネスのショート（かみ込みなど）、コンピューター不良が考えられる。
- ・意味のないコードを出力する場合は、コンピューター不良が考えられる。

注意・コードは1ケタタイプと2ケタタイプがあり、表示パターンは異なる。1ケタタイプか2ケタタイプの区分は、

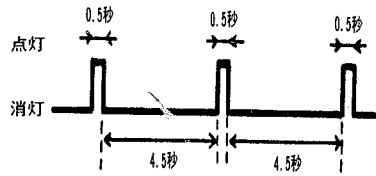
「■ 4 ■ コード一覧」を参照する。コードが1桁の「2」から始まっている場合は1ケタタイプ、コードが2桁の「12」から始まっている場合は2ケタタイプとなる。

- ・異常箇所が2箇所以上ある場合は、小さい方から順に表示する。

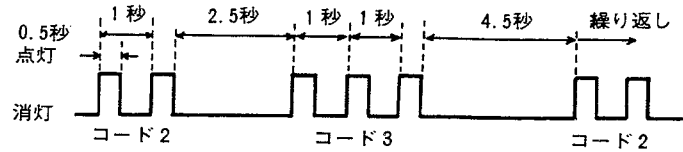
コード表示パターン

▶ 1 ケタタイプ

〈正常時〉

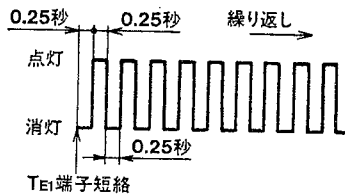


〈異常時〉トラブルコード「2」「3」を出力する場合

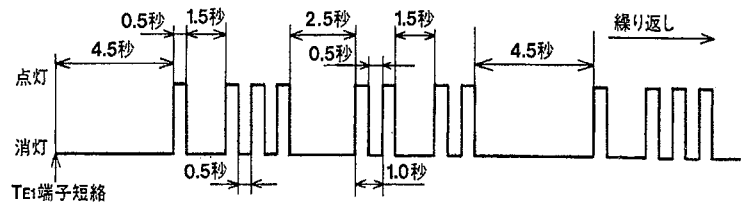


▶ 2 ケタタイプ

〈正常時〉



〈異常時〉トラブルコード「13」「22」を出力する場合



■ 3 ■ コード記憶消去

(1) I GスイッチをOFFにして、コンピュータの電源用ヒューズを取り外す。これにより、コンピュータ内のメモリに記憶されている異常コードが消去される。ただし、メモリ内の記憶を消去するには一定時間以上、電源を遮断する必要がある。メーカーでは、エンジンシステムにより10秒以上または60秒以上、電源用ヒューズを取り外すよう指示している。本書では、エンジンシステムにより異なっている電源用ヒューズの取り外し時間は省略した。電源用ヒューズは1分以上取り外した後、必ず正常コードが出力されることを確認するようにする。

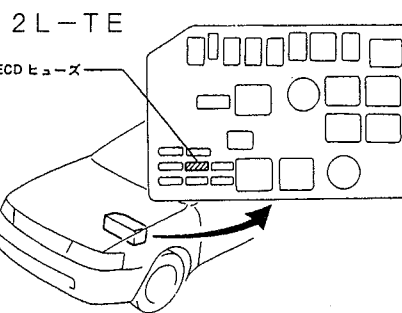
注意・ECDはエレクトリカルコントロールディーゼルの略。

コード消去用の電源ヒューズ

▶ クラウン S13系

2 L (乗用車)、2 L-T
J/B No.1 のゲージヒューズ
(7.5A)
2 L-THE、2 L-TE
R/B No.2 のECDヒューズ
(15A)

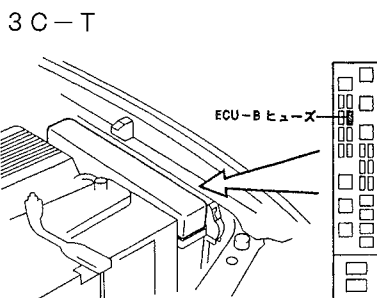
▶ マークII/チェイサー/クレスト X 9系



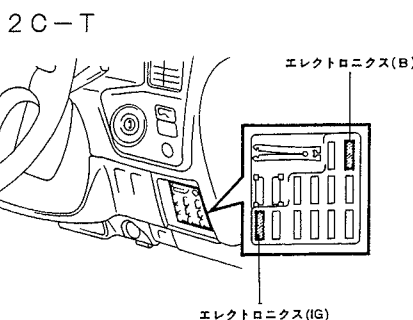
▶ マークII/チェイサー/クレスト X 8系

2 L、2 L-T
J/B No.1 のゲージヒューズ
(7.5A)

▶ ビスタ/カムリ V 4系

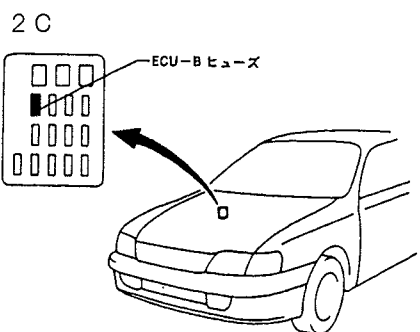


▶ ビスタ/カムリ V 3系



※ 2つのヒューズを同時に取り外す。

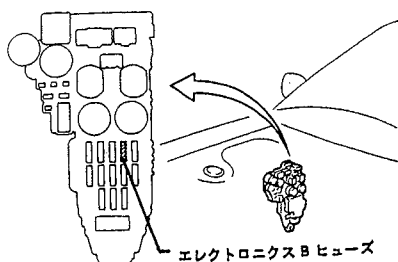
▶ コロナ/カリナ/カルディナ T19系



コード消去用の電源ヒューズ

▶コ罗纳/カーナ T17系

2C



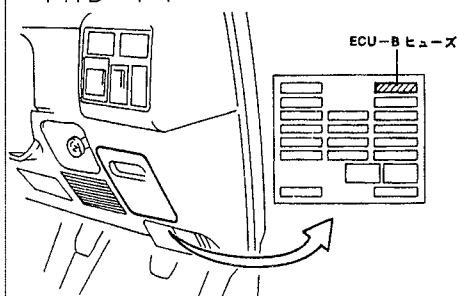
▶カローラ/スプリンター E10系

2C

右カウルサイド部 J/B No.1の
エレクトロニクス (B) ヒューズ

▶ランドクルーザー80 J8系

1HD-FT



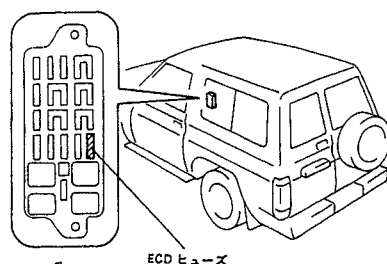
▶ランドクルーザー70 J7系

2L-TE

右カウルサイド部のECDヒューズ
(15A)

▶ランドクルーザー70 J7系

1KZ-TE



▶ハイラックスサーフ N13系

2L-T

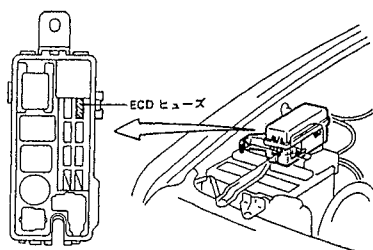
J/B No.1のゲージヒューズ
(7.5A)

2L-TE

ECDヒューズ (15A)

▶ハイラックスサーフ N13系

1KZ-TE



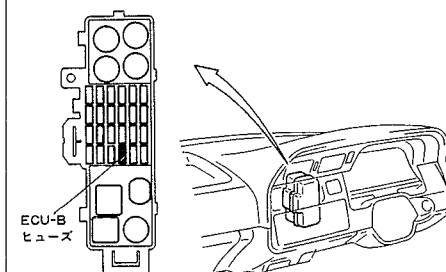
▶ハイエース (ワゴン) H10系

2L、2L-T、3L

ヒューズブロックのECU-Bヒューズ
(15A)

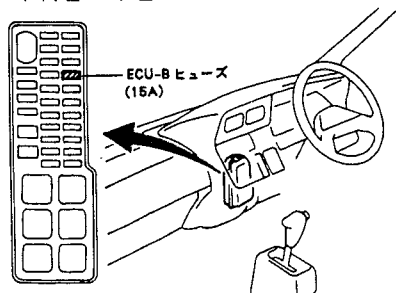
▶ハイエース (ワゴン) H10系

2L-TE



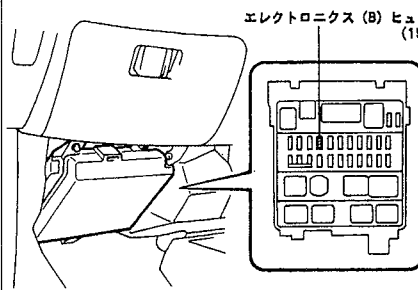
▶ハイエース (ワゴン) H10系

1KZ-TE

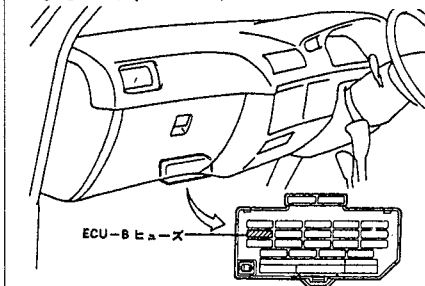


▶エスティマエミーナ/ルシダ R1・2G
系3C-T、3C-TE

エレクトロニクス (B) ヒューズ
(15A)



▶タウンエース/ライトエースR2・3系
3C-T、2C (2WD・AT)



※イラストのない車種は他車を参考にする。

■ 4 ■ コード一覧

▶ クラウン S13系 2L (乗用車)、2L-T

〔生産時期 ～1.8〕

コード	診 断 項 目〔トラブル内容〕
2	水温センサ信号系統〔信号の短絡または断線〕
3	回転数センサ信号系統〔タコパルスピックアップ及び信号の短絡または断線〕
4	スロットルポジションセンサ信号系統〔信号の短絡または断線〕
6	スタータスイッチ信号〔異常なスタータ信号が入力されたとき〕
7	ターボプレッシャセンサ信号系統〔信号の短絡または断線、過給圧が異常上昇時〕

〔生産時期 1.8～〕

コード	診 断 項 目〔トラブル内容〕
2	水温センサ信号系統〔信号の短絡または断線〕
3	回転数センサ信号系統〔タコパルスピックアップ及び信号の短絡または断線〕
4	スロットルポジションセンサ信号系統〔信号の短絡または断線〕
5 (2L-T)	車速センサ信号系統〔①エンジン暖機後(水温70℃以上)、②エンジン回転数2400～3500rpm、③アクセル開度60%以上、全ての条件そろった8秒経過時に車速信号が入力されない〕
6	スタータスイッチ信号〔エンジン回転数1200rpm以上でSTA、ON信号が10秒以上連続して入力されたとき〕
7	ターボプレッシャーセンサ信号系統〔信号の短絡または断線、過給圧異常上昇時〕
8	スイッチ系統〔ダイアグ出力時にエアコンSW、ON信号が入力(短絡)されたとき、またはシフトレバー位置がP、Nレンジ以外するとき〕
10	負圧フィードバックEGR制御系統〔過給圧VSV、OFF状態でEGR ON時(目標EGR負圧-実EGR負圧)>50mmHgが10秒以上連続したとき〕

▶ クラウン S13系 2L-THE、2L-TE

〔生産時期 ～1.8〕

コード	診 断 項 目〔トラブル内容〕
2	ターボプレッシャセンサ信号系統〔信号の短絡、断線、または過給圧の高圧異常〕
4	水温センサ信号系統〔信号の短絡または断線〕
5	補正抵抗信号系統〔信号の短絡または断線〕
6	ディーゼルエンジンレボリューションセンサNo.1信号系統〔信号の短絡または断線〕
7	アクセルポジションセンサ信号系統〔信号の短絡または断線〕
8	インテークエアテンパラチャセンサ信号系統〔信号の短絡または断線〕
9	車速センサ信号系統〔信号が入力されない〕
10	スタータスイッチ信号系統〔信号が入力されない〕
11	スイッチ信号系統〔ダイアグノーシス出力時に、シフトレバーがP、Nレンジになっていない、または、アイドルスイッチがOFFになっている〕
12	タイマコントロールバルブ信号系統〔信号の短絡、断線またはポンプ内圧不良〕
13	ディーゼルエンジンレボリューションセンサNo.2信号系統〔信号の短絡、断線または異常信号〕

〈注意〉・コード番号11はダイアグノーシスの記憶メモリに記憶されない。

〔生産時期 1.8～3.10〕

コード	診 断 項 目〔トラブル内容〕
2	ターボプレッシャーセンサ信号系統〔信号の短絡または断線、及び過給圧異常上昇時〕
4	水温センサ信号系統〔信号の短絡または断線〕
5	調整抵抗系統〔信号の短絡または断線〕
6	ディーゼルエンジンレボリューションセンサ系統〔信号の短絡または断線〕
7	アクセルポジションセンサ信号系統〔信号の短絡または断線〕
8	インテークエアテンパラチャーセンサ信号系統〔信号の短絡または断線〕
9	車速センサ信号系統〔車速信号が入力されない〕
10	スタータスイッチ信号系統〔異常な信号が入力〕
11	スイッチ信号系統〔ダイアグ出力時にシフトレバー位置がP、Nレンジ以外、またはアイドルSW、OFF、またはエアコンON時〕

コード	診 断 項 目〔トラブル内容〕
12	進角制御系統〔タイマーコントロールバルブ及び信号の短絡または断線、ポンプ内圧不良〕
13	クランクポジションセンサ系統〔センサ異常及び信号の短絡または断線〕

〔生産時期 3.10～〕

コード	診 断 項 目〔端子記号〕	診 断 内 容／①診断条件 ②異常状態 ③異常期間
12	回転信号系統 1 〔TDC+、TDC-〕	①エンジン回転数400rpm以上 ②クランク角信号（TDC信号）が入力されない
13	回転信号系統 2 〔NE+、NE-〕	①エンジン回転数680rpm以上 ②NE信号が入力されない ③0.5秒以上 ①STA ON信号入力後2秒間 ②NE信号が入力されない
14	進角制御系統 〔TCV〕	①冷却水温45℃以上、+B11V以上 噴射時期フィードバック制御中 ②目標に対し、7°（クランク角）以上ずれている ③5秒以上
16	ECT CPU系統	②トランスミッション制御用CPU異常
22	水温センサ系統 〔THW、E ₂ 〕	②水温センサ回路が短絡、断線（または水温が160℃以上、2L-THE） ③0.5秒以上
24	吸気温センサ系統 〔THA、E ₂ 〕	②吸気温センサ回路が、短絡、断線 ③0.5秒以上
32	補正抵抗系統 〔VRP、VRT、E ₂ 〕	②補正抵抗回路が短絡、断線 ③0.5秒以上
35	ターボプレッシャーセンサ系統 〔PIM、VC、E ₂ 〕	①エンジン回転数2400rpm以上 アクセル開度 約50%以上（2L-THE）、約52%以上（2L-TE） ②吸気管圧力信号が異常に低い値または高い値 ③2秒以上
41	スロットルポジションセンサ系統 〔IDL、VA、VC、E ₂ 〕	②スロットルポジションセンサ回路の短絡、断線
42	スピードセンサ系統 〔SP1〕	①エンジン回転数2800rpm以上 ニュートラルスタートスイッチOFF（P、Nレンジ以外） ②車速信号 0 km/h ③8秒以上
43	スターター信号系統〔STA〕	①エンジン回転数1200rpm以上 ②スターター信号ON ③10秒以上

▶マークII/チェイサー/クレスト X9系 2L-TE

〔生産時期 ～7.8〕

コード	診 断 項 目〔端子記号〕	診 断 内 容／①診断条件 ②異常状態 ③異常期間
12	回転信号系統 1 〔TDC+、TDC-〕	①エンジン回転数400rpm以上 ②クランク角信号（TDC信号）が入力されない
13	回転信号系統 2 〔NE+、NE-〕	①エンジン回転数680rpm以上 ②NE信号系統が入力されない ③0.5秒以上 ①STA ON信号入力後2秒間 ②NE信号が入力されない
14	進角制御系統 〔TCV〕	①冷却水温45℃以上、+B11V以上 噴射時期フィードバック制御中 ②目標に対し、7°（クランク角）以上ずれている ③5秒以上
22	水温センサ系統 〔THW、E ₂ 〕	②水温センサ回路が短絡、断線または水温が160℃以上 ③0.5秒以上
24	吸気温センサ系統 〔THW、E ₂ 〕	②吸気温センサ回路が、短絡、断線 ③0.5秒以上
32	補正抵抗系統 〔VRP、VRT、E ₂ 〕	②補正抵抗回路が短絡、断線 ③0.5秒以上
35	ターボプレッシャーセンサ系統 〔PIM、VC、E ₂ 〕	①エンジン回転数2400rpm以上、アクセル開度 約52%以上 ②吸気管圧力信号が異常に低い値 ③2秒以上 ②吸気管圧力信号が異常に高い値 ③2秒以上
41	スロットルポジションセンサ系統 〔IDL、VA、VC、E ₂ 〕	②スロットルポジションセンサ回路の短絡、断線
42	スピードセンサ系統 〔SP1〕	①M/T：エンジン回転数2400rpm以上4000rpm以下、アクセル開度52%以上、 水温60° 以上 A/T：エンジン回転数2800rpm以上、ニュートラルスタートSW OFF ②車速信号 0 km/h ③8秒以上
43	スターター信号系統 〔STA〕	①エンジン回転数1200rpm以上 ②スターター信号 ③10秒以上

〔生産時期 7. 8～〕

コード	診 断 項 目〔端子記号〕	診 断 内 容／①診断条件 ②異常状態 ③異常期間
12	回転信号系統 1 〔TDC+、TDC-〕	①エンジン回転数400r/min以上 ②クランク角信号（TDC信号）が入力されない
13	回転信号系統 2 〔NE+、NE-〕	①エンジン回転数680r/min以上 スターター信号OFF ②NE信号が入力されない ③0.5秒以上 ①クランキング中 ②NE信号が入力されない ③2秒以上
14	進角制御系統 〔TCV〕	①エンジン暖機後、アイドル回転時、スターター信号OFF ②目標に対して、7°（クランク角）以上ずれている ③20秒以上
16	ECT CPU系統	②ECT CPU異常
22	水温センサ信号系統 〔THW、E2〕	②水温センサ回路の短絡または断線 ③0.5秒以上
24	吸気温センサ信号系統 〔THA、E2〕	②吸気温センサ回路の短絡または断線 ③0.5秒以上
32	補正抵抗系統 〔VRP、VRT、E2〕	②補正回路の短絡または断線 ③0.5秒以上
35	ターボプレッシャーセンサ信号系統 〔PIM、VC、E2〕	①エンジン回転数2400r/min以上、アクセル開度約52%以上 ②吸気管圧力信号が異常に低い値 ③2秒以上 ②吸気管圧力信号が異常に高い値 ③2秒以上
39	燃温センサ信号系統 〔THF、E2〕	②燃温センサ回路の短絡または断線 ③0.5秒以上
41	スロットルポジションセンサ信号系統 〔VA、VC、E2〕	②スロットルポジションセンサ回路の短絡または断線 ③0.05秒以上
42	スピードセンサ信号系統 〔SP1〕	①エンジン回転数2800r/min以上で走行時、シフト位置P、Nレンジ以外 ②スピードセンサ信号が入力されない ③8秒以上
43	スターター系統 〔STA〕	①エンジン回転数1200r/min以上、IGスイッチON ②スターター信号ONが入力される ③10秒以上

▶マークII／チェイサー／クレスト X8系 2L、2L-T

コード	診 断 項 目〔トラブル内容〕
2	水温センサ信号系統〔信号の短絡または断線〕
3	回転数センサ信号系統〔タコパルスピックアップ及び信号の短絡または断線〕
4	スロットルポジションセンサ信号系統〔信号の短絡または断線〕
5 (2L-T)	車速センサ信号系統〔①エンジン暖機後、②エンジン回転数2400～3500rpm、③アクセル開度50%以上、全ての条件がそろった8秒経過時に車速信号が入力されない〕
6	スタータスイッチ信号〔異常な信号が入力されたとき〕
7	ターボプレッシャーセンサ信号系統〔信号の短絡または断線、ターボ過給圧が異常上昇時〕
8	スイッチ系統〔ダイアグ出力中、エアコンSW、ON信号が入力〕

▶ピスタ／カムリ V4系 3C-T

コード	診 断 項 目〔端子記号〕	診 断 内 容／①診断条件 ②異常状態 ③異常期間 ④その他
13	回転数センサ信号系統 〔NE+、NE-〕	①エンジン回転数1000rpm以上 ②NE信号が入力されない ③0.5秒以上
22	水温センサ信号系統〔THW、E2〕	②水温センサ回路の短絡、断線 ③0.5秒以上
31	ターボプレッシャーセンサ信号系統 〔PIM、E2〕	②ターボプレッシャーセンサ回路の短絡、断線 ③2秒以上
41	スロットルポジションセンサ信号系統 〔VC、VA、E2〕	②スロットルポジションセンサ回路の短絡、断線 ③0.5秒以上
42	スピードセンサ信号系統 〔SP1〕	M/T車 ①エンジン暖機後、エンジン回転数2000～3200rpmで走行時。 アクセル開度45%以上 ②スピードセンサ信号が入力されない ③8秒以上 A/T車 ①エンジン回転数2800rpm以上で走行時、シフト位置P、Nレンジ以外 ②スピードセンサ信号が入力されない ③8秒以上

コード	診 断 項 目〔端子記号〕	診 断 内 容／①診断条件 ②異常状態 ③異常期間 ④その他
43	スタータースイッチ系統 〔STA〕	①エンジン回転数1200rpm以上 ②スターター信号ON ③10秒以上 ①IG ON後、エンジン回転数800rpm以上、車速0 km/h ②スターター信号が入力されない
51	スイッチ信号系統 〔A/C、NSW〕	①ダイアグノーシスコネクタのT _{E1} ⇔E ₁ 端子間短絡及びスターター信号OFF ②以下のいずれかが成立時 ・シフト位置P、Nレンジ以外（A/T車） ・エアコンスイッチON
71	EGR負圧フィードバック制御系統 〔EGR〕	①+B 11V以上、EGR ON ②目標EGR負圧と実EGR負圧との差が50mmHg以上 ③10秒以上 ④2トリップ

2トリップ：診断内容①、②、③をいったん記憶、IG OFF⇔ON後、再度診断内容①、②、③が成立時
 〈注意〉・コード番号51はダイアグノーシスの記憶メモリに記憶されない。

▶ピスタ/カムリ V3系 2C-T

コード	診 断 項 目〔トラブル内容〕
2	水温センサ信号系統〔信号の短絡または断線〕
3	回転数センサ信号系統〔タコパルスピックアップ及び信号の短絡または断線〕
4	スロットルポジションセンサ信号系統〔信号の短絡または断線〕
5	車速センサ信号系統〔①エンジン暖機後（水温70℃以上）、②エンジン回転数2400～3500rpm、③アクセル開度60%以上、すべての条件がそろって8秒経過時に車速信号が入力されない〕
6	スタータースイッチ信号〔エンジン回転数1200rpm以上でSTA、ON信号が10秒以上連続して入力〕
7	ターボプレッシャーセンサ信号系統〔信号の短絡及び断線〕
8	スイッチ系統〔ダイアグ出力時にエアコンSW、ON信号、またはニュートラルスタートSW、OFF信号が入力〕
10	負圧フィードバックEGR制御系統〔VSV、OFF状態でEGR ON時（目標EGR負圧－実EGR負圧）>50mmHgが10秒以上連続したとき〕

▶コロナ/カリナ/カルディナ（ワゴン・バンEGR付車）T19系 2C 〔生産時期 ～6.12（コロナ）、～6.8（カリナ）、～7.2（カルディナ）〕

コード	診 断 項 目〔端子記号〕	診 断 内 容／①診断条件 ②異常状態 ③異常期間
13	回転数センサ信号系統 〔NE+、NE-〕	①エンジン回転数1000rpm以上 ②NE信号が入力されない ③0.5秒以上
22	水温センサ信号系統 〔THW、E2〕	②水温センサ回路の短絡、断線 ③0.5秒以上
31	圧力センサ信号系統 〔PIM、E2〕	②圧力センサ回路の短絡、断線 ③2秒以上
41	スロットルポジションセンサ信号系統 〔VC、VA、E2〕	②スロットルポジションセンサ回路の短絡、断線 ③0.5秒以上
42	スピードセンサ信号系統 〔SPD〕	①冷却水温80℃以上、エンジン回転数2700～3700rpm、アクセル開度66%以上 ②スピードセンサ信号0 km/h ③8秒以上
43	スタータースイッチ信号系統 〔STA〕	①エンジン回転数1200rpm以上 ②スターター信号ON ③10秒以上 ①IG ON後、エンジン回転数800rpm以上、車速0 km/h ②スターター信号が入力されない
51	スイッチ信号系統 〔STA、A/C、NSW〕	①T _{E1} ⇔E ₁ 端子間短絡でSTA OFFのとき、エアコンONまたはシフト位置P、N以外（A/T）
71	EGR負圧フィードバック制御系統 〔EGR〕	①+B 11V以上、EGR ON ②目標EGR負圧と実EGR負圧との差が50mmHg以上 ③10秒以上

〈注意〉・コード番号51はダイアグノーシスの記憶メモリに記憶されない。

▶コロナ/カーリーナ/カルディナ (ワゴン・バンEGR付車) T19系 2C

[生産時期 6.12~(コロナ)、6.8~(カーリーナ)、7.2~(カルディナ)]

コード	診断項目〔端子記号〕	診断内容/①診断条件 ②異常状態 ③異常期間 ④その他
13	回転数センサ信号系統 〔NE+、NE-〕	①エンジン回転数1000rpm以上 ②NE信号が入力されない ③0.5秒以上
22	水温センサ信号系統 〔THW、E2〕	②水温センサ回路の短絡、断線 ③0.5秒以上
31	圧力センサ信号系統 〔PIM、E2〕	②圧力センサ回路の短絡、断線 ③2秒以上
41	スロットルポジションセンサ信号系統 〔VC、VA、E2〕	②スロットルポジションセンサ回路の短絡、断線 ③0.5秒以上
42	スピードセンサ信号系統 〔SP1〕	M/T車 ①エンジン暖機後、エンジン回転数2000~3200rpmで走行時、 アクセル開度66%以上 ②スピードセンサ信号が入力されない ③8秒以上 A/T車 ①エンジン暖機後、エンジン回転数2700~3700rpm以上で走行時、 アクセル開度66%以上 ②スピードセンサ信号が入力されない ③8秒以上
43	スタータスイッチ系統 〔STA〕	①エンジン回転数1200rpm以上 ②スタータ信号ON ③10秒以上 ①IG ON後、エンジン回転数800rpm以上、車速0 km/h ②スタータ信号が入力されない
51	スイッチ信号系統 〔A/C、NSW〕	①ダイアグノーシスコネクタのT ₅₁ ⇔E ₁ 端子間短絡及びスタータ信号OFF ②以下のいずれかが成立時 ・シフト位置P、Nレンジ以外 (A/T車) ・エアコンスイッチON
71	EGR負圧フィードバック制御系統 〔EGR〕 (A/Tのみ)	①+B 11V以上、EGR ON ②目標EGR負圧と実EGR負圧との差が50mmHg以上 ③10秒以上 ④2トリップ

2トリップ：診断内容①、②、③をいったん記憶、IG OFF⇔ON後、再度診断内容①、②、③が成立時
 〈注意〉・コード番号51はダイアグノーシスの記憶メモリに記憶されない。

▶コロナ/カーリーナ (バン除く) T17系 2C

[生産時期 3.6~]

コード	診断項目〔トラブル内容〕
13	回転数センサ信号系統〔タコパルスピックアップ及び信号の短絡または断線〕
22	水温センサ信号系統〔信号の短絡または断線〕
31	圧力センサ信号系統〔信号の短絡または断線〕
41	スロットルポジションセンサ信号系統〔信号の短絡または断線〕
42	スピードセンサ信号系統〔①エンジン暖機後 (水温80℃以上)、②エンジン回転数2700~3700rpm、③アクセル開度50%以上、すべての条件がそろって8秒経過時に車速信号が入力されない〕
43	スタータスイッチ信号系統〔①エンジン回転数1200rpm以上でスタータON信号が10秒以上連続して入力されたとき ②車速0 km/hでエンジン回転が800rpm以上になるまでスタータ信号が入力されない〕
51	スイッチ信号系統〔IG、SW、ONでダイアグ出力時にエアコンSW、ON信号またはニュートラルSWのOFF信号が入力〕
71	EGR負圧フィードバック制御系統〔EGR ONで目標EGR負圧と実EGR負圧との差が50mmHg以上の状態が10秒以上続いたとき〕

〈注意〉・コード番号51はダイアグノーシスの記憶メモリに記憶されない。
 ・平成3年6月以前の2Cエンジンには、自己診断機能が付いていない。

▶カローラ/スプリンター E10系 2C

〔生産時期 ～5.5 (FF車 セダン・ワゴン)、～7.5 (4WD車 セダン・ワゴン)〕

コード	診 断 項 目〔トラブル内容〕
13	回転数センサ信号系統〔タコパルスピックアップ及び信号の短絡または断線〕
22	水温センサ信号系統〔信号の短絡または断線〕
31	圧力センサ信号系統〔信号の短絡または断線〕
41	スロットルポジションセンサ信号系統〔信号の短絡または断線〕
42	スピードセンサ信号系統〔①エンジン暖機後(水温80℃以上)、②エンジン回転数2700～3700rpm、③アクセル開度50%以上、全ての条件がそろって8秒経過時に車速信号が入力されない〕
43	スタータスイッチ信号系統〔①エンジン回転数1200rpm以上でスタータON信号が10秒以上連続して入力されたとき②車速0km/hでエンジン回転が800rpm以上になるまでスタータ信号が入力されない〕
51	スイッチ信号系統〔IG、SW、ONでダイアグ出力時にエアコンSW、ON信号またはニュートラルSWのOFF信号が入力〕
71	EGR負圧フィードバック制御系統〔EGR ONで目標EGR負圧と実EGR負圧との差が50mmHg以上の状態が10秒以上続いたとき〕

〈注意〉・コード番号51はダイアグノーシスの記憶メモリに記憶されない。

〔生産時期 5.5～7.5 (FF車 セダン・ワゴン)、6.1～7.5 (バンA/T)〕

コード	診 断 項 目〔端子記号〕	診 断 内 容／①診断条件 ②異常状態 ③異常期間
13	回転数センサ信号系統 〔NE+、NE-〕	①エンジン回転数1000rpm以上 ②NE信号が入力されない ③0.5秒以上
22	水温センサ信号系統 〔THW、E2〕	②水温センサ回路の短絡、断線 ③0.5秒以上
31	圧力センサ信号系統 〔PIM、E2〕	②圧力センサ回路の短絡、断線 ③2秒以上
41	スロットルポジションセンサ信号系統 〔VC、VA、E2〕	②スロットルポジションセンサ回路の短絡、断線 ③0.5秒以上
42	スピードセンサ信号系統 〔SPD〕	①冷却水温80℃以上、エンジン回転数2700～3700rpm、アクセル開度66%以上 ②スピードセンサ信号0km/h ③8秒以上
43	スタータスイッチ系統 〔STA〕	①エンジン回転数1200rpm以上 ②スタータ信号ON ③10秒以上 ①IG ON後、エンジン回転数800rpm以上、車速0km/h ②スタータ信号が入力されない
51	スイッチ信号系統 〔STA、A/C、NSW〕	①ダイアグノーシスコネクタのT _{E1} ⇔E ₁ 端子間短絡でSTA OFFのとき エアコンONまたはシフト位置P、Nレンジ以外(A/T)
71	EGR負圧フィードバック制御系統 〔EGR〕	①+B 11V以上、EGR ON ②目標EGR負圧と実EGR負圧との差が50mmHg以上 ③10秒以上

〈注意〉・コード番号51はダイアグノーシスの記憶メモリに記憶されない。

〔生産時期 7.5～(ワゴン・バンA/T)〕

コード	診 断 項 目〔端子記号〕	診 断 内 容／①診断条件 ②異常状態 ③異常期間 ④その他
13	回転数センサ信号系統 〔NE+、NE-〕	①エンジン回転数1000r/min以上 ②NE信号が入力されない ③0.5秒以上
22	水温センサ信号系統 〔THW、E2〕	②水温センサ回路の短絡、断線 ③0.5秒以上
31	圧力センサ信号系統(A/T車) 〔PIM、E2〕	②圧力センサ回路の短絡、断線 ③2秒以上
41	スロットルポジションセンサ信号系統 〔VC、VA、E2〕	②スロットルポジションセンサ回路の短絡、断線 ③0.5秒以上
42	スピードセンサ信号系統 〔SPD〕	①エンジン暖機後、回転数2000～3200r/minで走行時、アクセル開度66%以上 ②スピードセンサ信号0km/h ③8秒以上
43	スタータスイッチ系統 〔STA〕	①エンジン回転数1200r/min以上 ②スタータ信号ON ③10秒以上 ①IG ON後、エンジン回転数800r/min以上、車速0km/h ②スタータ信号が入力されない
51	スイッチ信号系統 〔AC1、NSW〕	①ダイアグノーシスコネクタのT _{E1} ⇔E ₁ 端子間短絡及びスタータ信号OFF ②以下のいずれかが成立時 ・シフト位置P、Nレンジ以外(A/T車) ・エアコンスイッチON

コード	診 断 項 目〔端子記号〕	診 断 内 容／①診断条件 ②異常状態 ③異常期間
71	EGR 負圧フィードバック制御系統 (A/T車)〔EGR〕	①+B 11V以上、EGR ON ②目標EGR 負圧と実EGR 負圧との差が6.7kPa {50mmHg} 以上 ③10秒以上 ④2トリップ

2トリップ：診断内容①、②、③をいったん記憶、IG OFF⇔ON後、再度診断内容①、②、③が成立時
 〈注意〉・コード番号51はダイアグノーシスの記憶メモリに記憶されない。

▶ランドクルーザー80 J8系 1HD-F T

コード	診 断 項 目〔端子記号〕	診 断 内 容／①診断条件 ②異常状態 ③異常期間 ④その他
13	回転数センサ信号系統 〔NE+、NE-〕	①エンジン回転数1000r/min以上 ②NE信号が入力されない ③0.5秒以上
22	水温センサ信号系統 〔THW、E2〕	②水温センサ回路の短絡、断線 ③0.5秒以上
31	ターボプレッシャセンサ信号系統 〔PIM、E2〕	②ターボプレッシャセンサ回路の短絡または断線 ③2秒以上
41	スロットルポジションセンサ信号系統 〔VC、VA、E2〕	②スロットルポジションセンサ回路の短絡または断線 ③0.5秒以上
42	スピードセンサ信号系統 〔SP1〕	M/T車 ①エンジン暖機後、回転数2000~3200r/minで走行時、アクセル開度66%以上 ②スピードセンサ信号が入力されない ③8秒以上
43	スタータースイッチ信号系統 〔STA〕	①エンジン回転数1200r/min以上 ②スターター信号ON ③10秒以上 ①IG ON後、エンジン回転数800r/min以上、車速0km/h ②スターター信号が入力されない
51	スイッチ信号系統 〔A/C、NSW〕	①ダイアグノーシスコネクタのT ₅₁ ⇔E ₁ 端子間短絡及びスターター信号OFF ②以下のいずれかが成立時 ・シフト位置P、Nレンジ以外(A/T車) ・A/CスイッチON
71	EGR 負圧フィードバック制御系統 〔EGR〕	①+B 11V以上、EGR ON ②目標EGR 負圧と実EGR 負圧との差が7kPa {50mmHg} 以上 ③10秒以上 ④2トリップ

2トリップ：診断内容①、②、③をいったん記憶、IG OFF⇔ON後、再度診断内容①、②、③が成立時
 〈注意〉・コード番号51はダイアグノーシスの記憶メモリに記憶されない。

▶ランドクルーザー70 J7系 2L-T E

コード	診 断 項 目〔トラブル内容〕
2	ターボプレッシャーセンサ信号系統〔信号の短絡または断線、過給圧異常上昇時〕
4	水温センサ信号系統〔信号の短絡または断線〕
5	補正抵抗系統〔信号の短絡または断線〕
6	ディーゼルエンジンレボリューションセンサ系統〔信号の短絡または断線〕
7	スロットルポジションセンサ信号系統〔信号の短絡または断線〕
8	吸気温センサ信号系統〔信号の短絡または断線〕
9	車速センサ信号系統〔信号が入力されない〕
10	スタータースイッチ信号系統〔異常な信号が入力されたとき〕
11	スイッチ信号系統〔ダイアグ出力時、シフトレバー位置がP、Nレンジ以外、またアイドルSW、OFF、またはエアコンON時〕
12	進角制御系統〔タイマーコントロールバルブ及び信号の短絡または断線、ポンプ内圧不良〕
13	クランクポジションセンサ系統〔センサ異常及び信号の短絡または断線〕

〈注意〉・コード番号11はダイアグノーシスの記憶メモリに記憶されない。

▶ ランドクルーザー70 J7系 1KZ-TE

コード	診 断 項 目〔端子記号〕	診 断 内 容／①診断条件 ②異常状態 ③異常期間
12	回転信号系統1 〔TDC+、TDC-〕	①エンジン回転数400rpm以上 ②クランク角信号（TDC信号）が入力されない
13	回転信号系統2 〔NE+、NE-〕	①エンジン回転数680rpm以上、STA OFF ②NE信号系統が入力されない ③0.5秒以上 ①STA ON信号入力後2秒間 ②NE信号が入力されない
14	進角制御系統 〔TCV〕	①冷却水温45℃以上、+B11V以上 噴射時期フィードバック制御中、STA OFF ②目標に対して、7°（クランク角）以上ずれている ③5秒以上
16	ECT CPU系統（A/T車）	②ECT コンピューター異常
22	水温センサ系統 〔THW、E2〕	②水温センサ回路が短絡 ③0.5秒以上
24	吸気温センサ信号系統 〔THW、E2〕	②吸気温センサ回路が、短絡、断線 ③0.5秒以上
32	補正抵抗系統 〔VRP、VRT、E2〕	②補正回路が短絡、断線 ③0.5秒以上
35	ターボプレッシャーセンサ信号系統 〔PIM、VC、E2〕	①エンジン回転数2400rpm以上、アクセル開度約52%以上 ②吸気間圧力信号が異常に低い値 ③2秒以上 ②吸気間圧力信号が異常に高い値 ③2秒以上
39	燃温センサ信号系統 〔THF、E2〕	②燃温センサ回路の短絡、断線
41	スロットルポジションセンサ信号系統 〔IDL、VA、VC、E2〕	②スロットルポジションセンサ回路の短絡、断線
42	スピードセンサ信号系統 〔SP1〕	①M/T：エンジン回転数2400rpm以上4000rpm以下、アクセル開度52%以上、 水温60℃以上 A/T：エンジン回転数2800rpm以上、ニュートラルスタートSW OFF ②車速信号0 km/h ③8秒以上
43	スターター信号系統 〔STA〕	①エンジン回転数1200rpm以上 ②スターター信号 ③10秒以上

▶ ハイラックスサーフ N13系 2L-T

コード	診 断 項 目〔トラブル内容〕
2	水温センサ信号系統〔信号の短絡または断線〕
3	回転数センサ信号系統〔タコパルスピックアップ及び信号の短絡または断線〕
4	スロットルポジションセンサ信号系統〔信号の短絡または断線〕
5	車速センサ信号系統〔①エンジン暖機後（水温70℃以上）、②エンジン回転数2400～3500rpm、③アクセル開度60%以上、全条件がそろって8秒経過時に車速信号が入力されない〕
6	スタータスイッチ信号〔エンジン回転数1200rpm以上でSTA、ON信号が10秒以上連続して入力〕
7	ターボプレッシャーセンサ信号系統〔信号の短絡及び断線、過給圧異常上昇時〕
8	スイッチ系統〔ダイアグ出力時にエアコンSW、ON信号が入力〕
10	負圧フィードバックEGR制御系統〔過給圧VSV、OFF状態でEGR ON時（目標EGR負圧－実EGR負圧）>50mmHgが10秒以上連続したとき〕

▶ ハイラックスサーフ N13系 2L-TE

コード	診 断 項 目〔トラブル内容〕
2	ターボプレッシャーセンサ信号系統〔信号の短絡または断線、過給圧異常上昇時〕
4	水温センサ信号系統〔信号の短絡または断線〕
5	補正抵抗系統〔信号の短絡または断線〕
6	ディーゼルエンジンレボリューションセンサ系統〔信号の短絡または断線〕
7	スロットルポジションセンサ信号系統〔信号の短絡または断線〕
8	吸気温センサ信号系統〔信号の短絡または断線〕
9	車速センサ信号系統〔信号が入力されない〕
10	スタータスイッチ信号系統〔異常な信号が入力されたとき〕

コード	診 断 項 目〔トラブル内容〕
11	スイッチ信号系統〔ダイアグ出力時、シフトレバー位置がP、Nレンジ以外、またアイドルSW、OFF、またはエアコンON時〕
12	進角制御系統〔タイマーコントロールバルブ及び信号の短絡または断線、ポンプ内圧不良〕
13	クランクポジションセンサ系統〔センサ異常時、信号の短絡または断線〕

〈注意〉・コード番号11はダイアグノーシスの記憶メモリに記憶されない。

▶ハイラックスサーフ N13系 1KZ-TE

コード	診 断 項 目〔端子記号〕	診 断 内 容／①診断条件 ②異常状態 ③異常期間
12	回転信号系統1 〔TDC+、TDC-〕	①エンジン回転数400rpm以上 ②クランク角信号（TDC信号）が入力されない
13	回転信号系統2 〔NE+、NE-〕	①エンジン回転数680rpm以上、STA OFF ②NE信号系統が入力されない ③0.5秒以上 ①STA ON信号入力後2秒間 ②NE信号が入力されない
14	進角制御系統 〔TCV〕	①冷却水温45℃以上、+B11V以上 噴射時期フィードバック制御中、STA OFF ②目標に対して、7°（クランク角）以上ずれている ③5秒以上
16	ECT CPU系統（A/T車）	②ECT コンピュータ異常
22	水温センサ系統 〔THW、E2〕	②水温センサ回路が短絡 ③0.5秒以上
24	吸気温センサ信号系統 〔THW、E2〕	②吸気温センサ回路が、短絡、断線 ③0.5秒以上
32	補正抵抗系統 〔VRP、VRT、E2〕	②補正回路が短絡、断線 ③0.5秒以上
35	ターボプレッシャーセンサ信号系統 〔PIM、VC、E2〕	①エンジン回転数2400rpm以上、アクセル開度約52%以上 ②吸気間圧力信号が異常に低い値 ③2秒以上 ②吸気温圧力信号が異常に高い値 ③2秒以上
39	燃温センサ信号系統 〔THF、E2〕	②燃温センサ回路の短絡、断線
41	スロットルポジションセンサ信号系統 〔IDL、VA、VC、E2〕	②スロットルポジションセンサ回路の短絡、断線
42	スピードセンサ信号系統 〔SP1〕	①M/T：エンジン回転数2400rpm以上4000rpm以下、アクセル開度52%以上、 水温60℃以上 A/T：エンジン回転数2800rpm以上、シフト位置P、Nレンジ以外 ②車速信号0km/h ③8秒以上
43	スターター信号系統 〔STA〕	①エンジン回転数1200rpm以上 ②スターター信号 ③10秒以上

▶ハイエース（ワゴン） H10系 2L、2L-T、3L

コード	診 断 項 目〔トラブル内容〕
2	水温センサ信号系統〔信号の短絡または断線〕
3	回転数センサ信号系統〔タコパルスピックアップ及び信号の短絡または断線〕
4	スロットルポジションセンサ信号系統〔信号の短絡または断線〕
5	車速センサ信号系統〔①エンジン暖機後（水温70℃以上）、②エンジン回転数2400～3500rpm、③アクセル開度60%以上、全条件がそろって8秒経過時に信号が入力されない〕
6	スタータスイッチ信号〔エンジン回転数1200rpm以上でSTA、ON信号が10秒以上連続して入力されたとき〕
7	ターボプレッシャーセンサ信号系統〔信号の短絡または断線〕
8	スイッチ系統〔ダイアグ出力時にエアコンSW、ON信号またはニュートラルスタートSWのOFF信号が入力〕
9 (2L、3L)	調整抵抗系統〔信号の短絡または断線〕
10	負圧フィードバックEGR制御系統〔過渡制御VSV、OFF状態でEGR ON時（目標EGR負圧－実EGR負圧）>50mmHgが10秒以上連続したとき〕
11 (3L)	バキュームモジュレーター系統〔過渡制御VSV、ON後2秒経過後、実EGR負圧>75mmHgが3秒以上連続したとき〕

24 24 SW ONで診断
 ▶ハイエース (ワゴン) H10系 2L-T E

コード	診 断 項 目 (トラブル内容)
②	ターボプレッシャーセンサ信号系統〔信号の短絡または断線、過給圧異常上昇時〕
④	水温センサ信号系統〔信号の短絡または断線〕
⑤	補正抵抗系統〔信号の短絡または断線〕
6	ディーゼルエンジンレボリューションセンサ系統〔信号の短絡または断線〕
⑦	スロットルポジションセンサ信号系統〔信号の短絡または断線〕
⑧	吸気温センサ信号系統〔信号の短絡または断線〕
9	車速センサ信号系統〔信号が入力されない〕
10	スタータスイッチ信号系統〔異常な信号が入力されたとき〕
⑪	スイッチ信号系統〔ダイアグ出力時、シフトレバー位置がP、Nレンジ以外、またアイドルSW、OFF、またはエアコンON時〕
12	進角制御系統〔タイマーコントロールバルブ及び信号の短絡または断線、ポンプ内圧不良〕
13	クランクポジションセンサ系統〔センサ異常時、信号の短絡または断線〕

〈注意〉・コード番号11はダイアグノーシスの記憶メモリに記憶されない。

▶ハイエース (ワゴン) H10系 1KZ-T E

コード	診 断 項 目 (端子記号)	診 断 内 容 / ①診断条件 ②異常状態 ③異常期間
12	回転信号系統1 〔TDC+、TDC-〕	①エンジン回転数400rpm以上 ②クランク角信号 (TDC信号) が入力されない
13	回転信号系統2 〔NE+、NE-〕	①エンジン回転数680rpm以上、STA OFF ②NE信号系統が入力されない ③0.5秒以上 ①STA ON信号入力後2秒間 ②NE信号が入力されない
14	進角制御系統 〔TCV〕	①冷却水温45℃以上、+B11V以上 噴射時期フィードバック制御中、STA OFF ②目標に対し、7° (クランク角) 以上ずれている ③5秒以上
22	水温センサ系統 〔THW、E2〕	②水温センサ回路が短絡 ③0.5秒以上
24	吸気温センサ系統 〔THA、E2〕	②吸気温センサ回路が、短絡、断線 ③0.5秒以上
32	補正抵抗系統 〔VRP、VRT、E2〕	②補正抵抗回路が短絡、断線 ③0.5秒以上
35	ターボプレッシャーセンサ系統 〔PIM、VC、E2〕	①エンジン回転数2400rpm以上、アクセル開度 約52%以上 ②吸気管圧力信号が異常に低い値または高い値 ③2秒以上
39	燃温センサ系統 (THF、E2)	②燃温センサ回路の短絡、断線
41	スロットルポジションセンサ系統 〔IDL、VA、VC、E2〕	②スロットルポジションセンサ回路の短絡、断線
42	スピードセンサ系統 〔SP1〕	①M/T : エンジン回転数2400rpm以上4000rpm以下、アクセル開度52%以上、 水温60° 以上 A/T : エンジン回転数2800rpm以上、シフト位置P、Nレンジ以外 ②車速信号0 km/h ③8秒以上
43	スターター信号系統 〔STA〕	①エンジン回転数1200rpm以上 ②スターター信号 ③10秒以上

▶エスティマ エミーナ/ルシーダ R1.2G系 3C-T

コード	診 断 項 目 (端子記号)	診 断 内 容 / ①診断条件 ②異常状態 ③異常期間 ④その他
13	回転数センサ信号系統 〔Ne+、Ne-〕	①エンジン回転数1000rpm以上及びSTA OFF ②Ne信号が入力されない ③0.5秒間
22	水温センサ信号系統 〔THW、E2〕	②水温センサ回路の短絡、断線 ③0.5秒以上連続
31	圧力センサ信号系統 〔PIM、VC、E2〕	②圧力センサ回路の短絡、断線 ③2秒以上連続
41	スロットルポジションセンサ信号系統 〔VC、VA、E2〕	②スロットルポジションセンサ回路の短絡、断線 ③0.5秒以上連続

コード	診 断 項 目〔端子記号〕	診 断 内 容／①診断条件 ②異常状態 ③異常期間 ④その他
42	スピードセンサ信号系統 〔SPD〕：M/T 〔SP1〕：A/T	M/T ①冷却水温80℃以上、エンジン回転数2700rpm以上3700rpm以下 スロットル開度50%以上 ②車速信号0 km/h ③8秒以上連続 A/T ①シフト位置P、Nレンジ以外、車速9 km/h以上を4秒以上継続中 ②SP2センサ信号4パルス間にSP1センサ信号が0パルス ③連続500回 ④2トリップ
43	スターター信号系統 〔STA〕	①エンジン回転数1200rpm以上 ②STA ON検出 ③10秒以上連続 ①車速0 km/h、エンジン回転数800rpm以上となるまでに ②STA OFF
51	スイッチ信号系統 〔A/C、NSW、HSW〕	①T _{E1} ⇔E ₁ 端子間短絡、STA OFF ②(M/T) エアコンONまたは暖機スイッチON (A/T) エアコンONまたは暖機スイッチONまたはNSW OFF
71	EGR負圧フィードバック制御系統 〔EGR〕	①電源電圧11V以上でEGR ONでVSV OFF ②目標EGR負圧と実EGR負圧との差が50mmHg以上 ③10秒以上連続

2トリップ：診断内容①、②、③をいったん記憶、IG OFF⇔ON後、再度診断内容①、②、③が成立時
 〈注意〉・コード番号51はダイアグノーシスの記憶メモリに記憶されない。

▶エスティマ エミーナ／ルシーダ R1・2G系 3C-TE
 〔生産時期 ～7.1〕

コード	診 断 項 目〔端子記号〕	診 断 内 容／①診断条件 ②異常状態 ③異常期間
12	回転信号系統1 〔TDC+、TDC-〕	①エンジン回転数400rpm以上 ②クランク角信号(TDC信号)が入力されない
13	回転信号系統2 〔NE+、NE-〕	①エンジン回転数680rpm以上、STA OFF ②NE信号系統が入力されない ③0.5秒以上 ①STA ON信号入力後2秒間 ②NE信号が入力されない
14	進角制御系統 〔TCV〕	①冷却水温45℃以上、+B11V以上 噴射時期フィードバック制御中、STA OFF ②目標に対して、7°(クランク角)以上ずれている ③5秒以上
16	ECT CPU系統(A/T車)	②ECT コンピューター異常
22	水温センサ系統 〔THW、E ₂ 〕	②水温センサ回路が短絡 ③0.5秒以上
24	吸気温センサ系統 〔THW、E ₂ 〕	②吸気温センサ回路が、短絡、断線 ③0.5秒以上
32	補正抵抗系統 〔VRP、VRT、E ₂ 〕	②補正回路が短絡、断線 ③0.5秒以上
35	ターボプレッシャーセンサ信号系統 〔PIM、VC、E ₂ 〕	①エンジン回転数2400rpm以上、アクセル開度約52%以上 ②吸気間圧力信号が異常に低い値または高い値 ③2秒以上
39	燃温センサ系統 〔THF、E ₂ 〕	②燃温センサ回路の短絡、断線
41	スロットルポジションセンサ系統 〔IDL、VA、VC、E ₂ 〕	②スロットルポジションセンサ回路の短絡、断線
42	スピードセンサ系統 〔SP1〕	①M/T：エンジン回転数2400rpm以上4000rpm以下、アクセル開度52%以上、 水温60°以上 A/T：エンジン回転数3100rpm以上、シフトレバーP、Nレンジ以外 ②車速信号0 km/h ③8秒以上
43	スターター信号系統 〔STA〕	①エンジン回転数1200rpm以上 ②スターター信号 ③10秒以上

〔生産時期 7.1～〕

コード	診 断 項 目〔端子記号〕	診 断 内 容／①診断条件 ②異常状態 ③異常期間
12	回転信号系統1 〔TDC+、TDC-〕	①エンジン回転数400r/min以上 ②クランク角信号(TDC信号)が入力されない
13	回転信号系統2 〔NE+、NE-〕	①エンジン回転数680r/min以上 スターター信号OFF ②NE信号が入力されない ③0.5秒以上 ①クラッキング中 ②NE信号が入力されない ③2秒以上

コード	診 断 項 目〔端子記号〕	診 断 内 容／①診断条件 ②異常状態 ③異常期間
14	進角制御系統 〔TCV〕	①エンジン暖機後、アイドル回転時、スターター信号OFF ②目標に対して、7°（クランク角）以上ずれている ③10秒以上
16	ECT CPU系統（A/T車）	②ECT CPU異常
22	水温センサ信号系統〔THW、E ₂ 〕	②水温センサ回路の短絡または断線 ③0.5秒以上
24	吸気温センサ信号系統〔THA、E ₂ 〕	②吸気温センサ回路の短絡または断線 ③0.5秒以上
32	補正抵抗系統〔VRP、VRT、E ₂ 〕	②補正回路の短絡または断線 ③0.5秒以上
35	ターボプレッシャーセンサ信号系統 〔PIM、VC、E ₂ 〕	①エンジン回転数2400r/min以上、アクセル開度約52%以上 ②吸気管圧力信号が異常に低い値 ③2秒以上 ②吸気管圧力信号が異常に高い値 ③2秒以上
39	燃温センサ信号系統〔THF、E ₂ 〕	②燃温センサ回路の短絡または断線 ③0.5秒以上
41	スロットルポジションセンサ信号系統 〔VA、VC、E ₂ 〕	②スロットルポジションセンサ回路の短絡または断線 ③0.05秒以上
42	スピードセンサ信号系統 〔SP1〕	M/T車 ①エンジン暖機後、エンジン回転数2400～4000r/min以上で走行時、 アクセル開度52%以上 ②スピードセンサ信号が入力されない ③8秒以上 A/T車 ①エンジン回転数3100r/min以上で走行中、シフト位置P、Nレンジ以外 ②スピードセンサ信号が入力されない ③8秒以上
43	スターター系統 〔STA〕	①エンジン回転数1200r/min以上、IGスイッチON ②スターター信号ONが入力される ③10秒以上

▶タウンエース/ライトエース R2・3系 3C-T

〔生産時期 5.8～6.8〕

コード	診 断 項 目〔端子記号〕	診 断 内 容／①診断条件 ②異常状態 ③異常期間 ④その他
13	回転数センサ信号系統 〔NE+、NE-〕	①エンジン回転数1000rpm以上 ②NE信号が入力されない ③0.5秒以上
22	水温センサ信号系統〔THW、E ₂ 〕	②水温センサ回路の短絡、断線 ③0.5秒以上
31	ターボプレッシャセンサ信号系統 〔PIM、E ₂ 〕	②ターボプレッシャセンサ回路の短絡、断線 ③2秒以上
41	スロットルポジションセンサ信号系統 〔VC、VA、E ₂ 〕	②スロットルポジションセンサ回路の短絡、断線 ③0.5秒以上
42	スピードセンサ信号系統 〔SP1〕	①冷却水温80℃以上、エンジン回転数2700～3700rpm、 アクセル開度60%以上 ②スピードセンサ信号0 km/h ③8秒以上
43	スタータースイッチ信号系統 〔STA〕	①エンジン回転数1200rpm以上 ②スターター信号ON ③10秒以上 ①IG ON後、エンジン回転数800rpm以上、車速0 km/h ②スターター信号が入力されない
51	スイッチ信号系統 〔STA、A/C、NSW〕	①ダイアグノーシスコネクタのT _{E1} ⇔E ₁ 端子間短絡でSTA OFFのとき エアコンONまたはシフト位置P、Nレンジ以外（A/T）
71	EGR負圧フィードバック制御系統 〔EGR〕	①+B 11V以上、EGR ON ②目標EGR負圧と実EGR負圧との差が50mmHg以上 ③10秒以上 ④2トリップ

2トリップ：診断内容①、②、③をいったん記憶、IG OFF⇔ON後、再度診断内容①、②、③が成立時
〈注意〉・コード番号51はダイアグノーシスの記憶メモリに記憶されない。

〔生産時期 6.8～〕

コード	診 断 項 目〔端子記号〕	診 断 内 容／①診断条件 ②異常状態 ③異常期間 ④その他
13	回転数センサ信号系統 〔NE+、NE-〕	①エンジン回転数1000rpm以上 ②NE信号が入力されない ③0.5秒以上
22	水温センサ信号系統〔THW、E ₂ 〕	②水温センサ回路の短絡、断線 ③0.5秒以上
31	圧力センサ信号系統〔PIM、E ₂ 〕	②圧力センサ回路の短絡、断線 ③2秒以上
41	スロットルポジションセンサ信号系統 〔VC、VA、E ₂ 〕	②スロットルポジションセンサ回路の短絡、断線 ③0.5秒以上

コード	診 断 項 目〔端子記号〕	診 断 内 容／①診断条件 ②異常状態 ③異常期間 ④その他
42	スピードセンサ信号系統 〔SP1〕	M/T ①エンジン暖機後、エンジン回転数2700～3700rpmで走行時、 アクセル開度60%以上 ②スピードセンサ信号が入力されない ③8秒以上
		A/T ①エンジン回転数3500rpm以上で走行時、シフト位置P、Nレンジ以外 ②スピードセンサ信号が入力されない ③8秒以上
43	スタータースイッチ信号系統 〔STA〕	①エンジン回転数1200rpm以上 ②スターター信号ON ③10秒以上 ①IG ON後、エンジン回転数800rpm以上、車速0 km/h ②スターター信号が入力されない
51	スイッチ信号系統 〔A/C、NSW〕	①ダイアグコネクタのT _{B1} ⇔E ₁ 端子間短絡及びスターター信号OFF ②以下のいずれかが成立時 ・シフト位置P、Nレンジ以外 (A/T) ・エアコンON
71	EGR負圧フィードバック制御系統 〔EGR〕	①+B 11V以上、EGR ON ②目標EGR負圧と実EGR負圧との差が50mmHg以上 ③10秒以上 ④2トリップ

2トリップ：診断内容①、②、③をいったん記憶、IG OFF⇔ON後、再度診断内容①、②、③が成立時
〔注意〕・コード番号51はダイアグノーシスの記憶メモリに記憶されない。

▶タウンエース/ライトエース R2・3系 2C (2WD・A/T車)
〔生産時期 6.8～7.8〕

コード	診 断 項 目〔端子記号〕	診 断 内 容／①診断条件 ②異常状態 ③異常期間
13	回転数センサ信号系統 〔NE+、NE-〕	①エンジン回転数1000rpm以上 ②NE信号が入力されない ③0.5秒以上
22	水温センサ信号系統〔THW、E2〕	②水温センサ回路の短絡、断線 ③0.5秒以上
31	圧力センサ信号系統〔PIM、E2〕	②圧力センサ回路の短絡、断線 ③2秒以上
41	スロットルポジションセンサ信号系統 〔VC、VA、E2〕	②スロットルポジションセンサ回路の短絡、断線 ③0.5秒以上
42	スピードセンサ信号系統 〔SP1〕	①エンジン暖機後、エンジン回転数2700～3700rpmで走行時、 アクセル開度66%以上 ②スピードセンサ信号が入力されない ③8秒以上
43	スタータースイッチ信号系統 〔STA〕	①エンジン回転数1200rpm以上 ②スターター信号ON ③10秒以上 ①IG ON後、エンジン回転数800rpm以上、車速0 km/h ②スターター信号が入力されない
51	スイッチ信号系統 〔A/C、NSW〕	①ダイアグコネクタのT _{B1} ⇔E ₁ 端子間短絡及びスターター信号OFF ②以下のいずれかが成立時 ・シフト位置P、Nレンジ以外 (A/T車) ・エアコンスイッチON
71	EGR負圧フィードバック制御系統 〔EGR〕	①+B 11V以上、EGR ON ②目標EGR負圧と実EGR負圧との差が50mmHg以上 ③10秒以上

〔注意〕・コード番号51はダイアグノーシスの記憶メモリに記憶されない。

〔生産時期 7.8～〕

コード	診 断 項 目〔端子記号〕	診 断 内 容／①診断条件 ②異常状態 ③異常期間 ④その他
13	回転数センサ信号系統 〔NE+、NE-〕	①エンジン回転数1000r/min以上 ②NE信号が入力されない ③0.5秒以上
22	水温センサ信号系統〔THW、E2〕	②水温センサ回路の短絡または断線 ③0.5秒以上
31	圧力センサ信号系統 (A/T車) 〔PIM、E2〕	②圧力センサ回路の短絡または断線 ③2秒以上
41	スロットルポジションセンサ信号系統 〔VC、VA、E2〕	②スロットルポジションセンサ回路の短絡または断線 ③0.5秒以上
42	スピードセンサ信号系統 〔SP1〕	①エンジン回転数3500r/min以上で、シフト位置P、Nレンジ以外 ②スピードセンサ信号が入力されない ③8秒以上
43	スターター信号系統 〔STA〕	①エンジン回転数1200r/min以上 ②スターター信号ON ③10秒以上 ①IG ON後、エンジン回転数800r/min以上、車速0 km/h ②スターター信号が入力されない

コード	診断項目〔端子記号〕	診断内容／①診断条件 ②異常状態 ③異常期間 ④その他
51	スイッチ信号系統 〔AC1、NSW〕	①ダイアグコネクタのT _{E1} ⇔E ₁ 端子間短絡及びスターター信号OFF ②以下のいずれかが成立時 ・シフト位置P・Nレンジ以外（A/T車） ・A/CスイッチON
71	EGR負圧フィードバック制御系統 （A/T車）〔EGR〕	①+B・11V以上、EGR ON ②目標EGR負圧と実EGR負圧との差が6.7kPa {50mmHg} 以上 ③10秒以上 ④2トリップ

2トリップ：診断内容①、②、③をいったん記憶、IG OFF⇔ON後、再度診断内容①、②、③が成立時
 〈注意〉・コード番号51はダイアグノーシスの記憶メモリに記憶されない。

2 テストモード

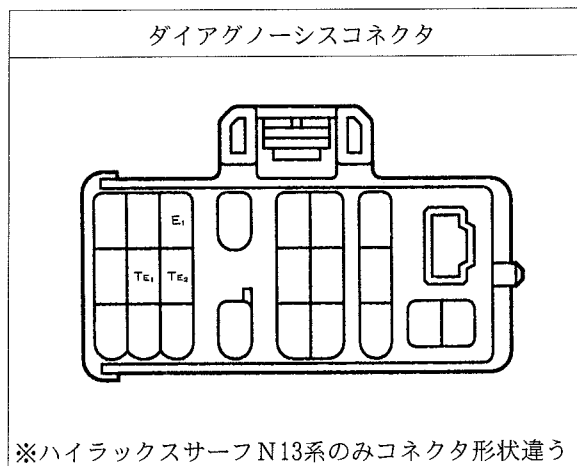
参考・トヨタ車の自己診断は、通常の自己診断である「ノーマルモード」と、異常検出の精度を向上させるとともに診断項目を増やした「テストモード」の二種類がある。ただし、全てのエンジンに「テストモード」が設定されているわけではなく、「ノーマルモード」のみのエンジンもある。

1 コード読み取り

(1) IGスイッチをOFFにする。

(2) ダイアグノーシスコネクタのT_{E2}⇔E₁端子を短絡する。

注意・コードを読み終えるまでT_{E2}⇔E₁端子を開放しない。



(3) IGスイッチをONにして、チェックエンジンウォーニングランプが「早い点滅」になることを確認する。

注意・以後、コードを読み終えるまでIGスイッチをOFFにしない。

参考・チェックエンジンウォーニングランプの「早い点滅」によりテストモードであることを示す。

(4) スタータでエンジンを始動し、チェックエンジンウォーニングランプが消灯することを確認する。

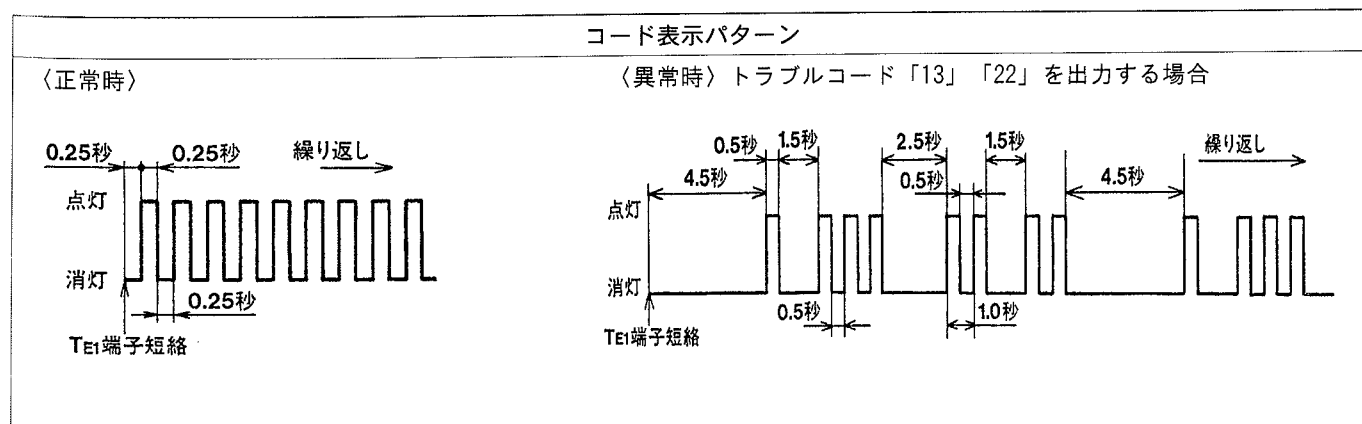
（スタータ信号系統の点検）

(5) 車速5 km/h以上で走行し、不具合を再現させるようにする。（車速センサ信号系統の点検）

(6) 走行テスト後、T_{E1}⇔E₁端子を短絡し、チェックエンジンウォーニングランプの点滅からコードを読み取る。

注意・ノーマルモードの診断も行っているため、ノーマルモードのコード一覧表を併用する。

・異常箇所が2項目以上ある場合は、コード番号の小さい順に表示する。



3 コード記憶消去

(1) コードの読み取り後、IGスイッチをOFFにするとコードは記憶消去される。

■ 4 ■ コード一覧

▶ クラウン S13系 2L-THE、2L-TE

コード	診断項目〔端子記号〕	診断内容／①診断条件 ②異常状態 ③異常期間
12	回転信号系統1 〔TDC+、TDC-〕	①エンジン回転数400rpm以上 ②エンジン2回転でクランク角信号（TDC信号）が2個以外
13	回転信号系統2 〔NE+、NE-〕	①エンジン回転数680rpm以上 ②エンジン1/2回転でNE信号が14個以外
22	水温センサ系統 〔THW、E ₂ 〕	②水温センサ回路が短絡、断線（または水温が160℃以上、2L-THE） ③一度でも検出（2L-TE）
24	吸気温センサ系統 〔THA、E ₂ 〕	②吸気温センサ回路が、短絡、断線 ③一度でも検出（2L-TE）
32	補正抵抗系統 〔VRP、VRT、E ₂ 〕	②補正抵抗回路が短絡、断線 ③一度でも検出（2L-TE）
35	ターボプレッシャーセンサ系統 〔PIM、VC、E ₂ 〕	①エンジン回転数2400rpm以上 アクセル開度約50%以上（2L-THE）、約52%以上（2L-TE） ②吸気管圧力信号が異常に低い値または高い値 ③一度でも検出（2L-TE）
41	スロットルポジションセンサ系統 〔IDL、VA、VC、E ₂ 〕	②スロットルポジションセンサ回路の短絡、断線 ③一度でも検出（2L-TE）
42	スピードセンサ系統 〔SP1〕	②車速信号<5 km/h
43	スターター信号系統 〔STA〕	②スターター信号が入力されない
51	スイッチ信号系統 〔A/C、IDL、NSW〕	①TE1⇔E ₁ 端子短絡で、エアコンONまたはアイドル接点OFFかつSTA OFF（2L-TE）またはシフト位置P、Nレンジ以外

〈注意〉・コード番号43（2L-THEのみ）、51（2L-THE、2L-TE）はダイアグノーシスの記憶メモリに記憶されない。

▶ マークII／チェイサー／クレスト X9系 2L-TE

〔生産時期 ～7.8〕

コード	診断項目〔端子記号〕	診断内容／①診断条件 ②異常状態 ③異常期間
12	回転信号系統1 〔TDC+、TDC-〕	①エンジン回転数400rpm以上 ②エンジン2回転でクランク角信号（TDC信号）が2個以外
13	回転信号系統2 〔NE+、NE-〕	①エンジン回転数680rpm以上 ②エンジン1/2回転でNE信号が14個以外
22	水温センサ信号系統 〔THW、E ₂ 〕	②水温センサ回路が短絡、断線または水温が160℃以上
24	吸気温センサ信号系統 〔THA、E ₂ 〕	②吸気温センサ回路が短絡、断線
32	補正抵抗系統 〔VRP、VRT、E ₂ 〕	②補正回路が短絡、断線
35	ターボプレッシャーセンサ系統 〔PM、VC、E ₂ 〕	①エンジン回転数2400rpm以上、アクセル開度約52%以上 ②吸気管圧力信号が異常に低い値 ②吸気管圧力信号が異常に高い値
41	スロットルポジションセンサ系統 〔IDL、VA、VC、E ₂ 〕	②スロットルポジションセンサ回路の短絡、断線
42	スピードセンサ系統 〔SP1〕	②車速信号<5 km/h
43	スターター信号系統〔STA〕	②スターター信号が入力されない
51	スイッチ信号 〔A/C、IDL、NSW〕	①TE1⇔E ₁ 端子間短絡で、エアコンONまたはIDL OFFかつSTA OFF（A/Tはシフトレバー位置P、N以外）

〈注意〉・コード番号43、51はダイアグノーシスの記憶メモリに記憶されない。

〔生産時期 7.8～〕

コード	診 断 項 目〔端子記号〕	診 断 内 容／①診断条件 ②異常状態 ③異常期間
12	回転信号系統1 〔TDC+、TDC-〕	①エンジン回転数400rpm以上 ②エンジン2回転でクランク角信号（TDC信号）が2個以外
13	回転信号系統2 〔NE+、NE-〕	①エンジン回転数680rpm以上 ②エンジン1/2回転でNE信号が14個以外
22	水温センサ信号系統 〔THW、E2〕	②水温センサ回路が短絡、断線 ③一度でも検出
24	吸気温センサ信号系統 〔THA、E2〕	②吸気温センサ回路が短絡、断線 ③一度でも検出
32	補正抵抗系統 〔VRP、VRT、E2〕	②補正回路が短絡、断線 ③一度でも検出
35	ターボプレッシャーセンサ系統 〔PIM、VC、E2〕	①エンジン回転数2400rpm以上、アクセル開度約52%以上 ②吸気管圧力信号が異常に低い値 ③一度でも検出 ②吸気管圧力信号が異常に高い値 ③一度でも検出
39	燃温センサ信号系統 〔THF、E2〕	②燃温センサ回路の短絡、断線 ③一度でも検出
41	スロットルポジションセンサ系統 〔IDL、VA、VC、E2〕	②スロットルポジションセンサ回路の短絡、断線 ③一度でも検出
42	スピードセンサ系統 〔SP1〕	②スピードセンサ信号が5km/h以上を入力しない
43	スターター信号系統〔STA〕	②スターター信号が入力されない
51	スイッチ信号 〔A/C、IDL、NSW〕	①ダイアグコネクタのTE1⇔E1端子間短絡及びスターター信号OFF ②以下のいずれかが成立時 ・シフト位置P、Nレンジ以外（A/T車） ・A/CスイッチON ・IDL接点OFF

〔注意〕・コード番号43、51はダイアグノーシスの記憶メモリに記憶されない。

▶ランドクルーザー70 J7系 1KZ-TE

コード	診 断 項 目〔端子記号〕	診 断 内 容／①診断条件 ②異常状態 ③異常期間
12	回転信号系統1 〔TDC+、TDC-〕	①エンジン回転数400rpm以上 ②エンジン2回転でクランク角信号（TDC信号）が2個以外
13	回転信号系統2 〔NE+、NE-〕	①エンジン回転数680rpm以上 ②エンジン1/2回転でNE信号が14個以外
22	水温センサ系統 〔THW、E2〕	②水温センサ回路が短絡、断線 ③一回でも検出
24	吸気温センサ系統 〔THW、E2〕	②吸気温センサ回路が短絡、断線 ③一回でも検出
32	補正抵抗系統 〔VRP、VRT、E2〕	②補正回路が短絡、断線 ③一回でも検出
35	ターボプレッシャーセンサ系統 〔PM、VC、E2〕	①エンジン回転数2400rpm以上、アクセル開度52%以上 ②吸気管圧力信号が異常に低い値 ②吸気管圧力信号が異常に高い値
39	燃温センサ信号系統 〔THF、E2〕	②燃温センサ回路の短絡、断線 ③一回でも検出
41	スロットルポジションセンサ系統 〔IDL、VA、VC、E2〕	②スロットルポジションセンサ回路の短絡、断線 ③一回でも検出
42	スピードセンサ信号系統 〔SP1〕	②車速信号<5km/h
43	スターター系統 〔STA〕	②スターター信号が入力されない
51	スイッチ信号 〔A/C、IDL、NSW〕	①TE1⇔E1端子間短絡で、エアコンONまたはIDL OFFかつSTA OFF（A/Tはシフトレバー位置P、N以外）

〔注意〕・コード番号43、51はダイアグノーシスの記憶メモリに記憶されない。

▶ハイラックスサーフ N13系 1KZ-TE

コード	診断項目〔端子記号〕	診断内容／①診断条件 ②異常状態 ③異常期間
12	回転信号系統1 〔TDC+、TDC-〕	①エンジン回転数400rpm以上 ②エンジン2回転でクランク角信号（TDC信号）が2個以外
13	回転信号系統2 〔NE+、NE-〕	①エンジン回転数680rpm以上 ②エンジン1/2回転でNE信号が14個以外
22	水温センサ系統 〔THW、E2〕	②水温センサ回路が短絡、断線 ③一回でも検出
24	吸気温センサ系統 〔THW、E2〕	②吸気温センサ回路が短絡、断線 ③一回でも検出
32	補正抵抗系統 〔VRP、VRT、E2〕	②補正回路が短絡、断線 ③一回でも検出
35	ターボプレッシャーセンサ系統 〔PIM、VC、E2〕	①エンジン回転数2400rpm以上、アクセル開度52%以上 ②吸気管圧力信号が異常に低い値 ②吸気管圧力信号が異常に高い値
39	燃温センサ信号系統 〔THF、E2〕	②燃温センサ回路の短絡、断線 ③一回でも検出
41	スロットルポジションセンサ系統 〔IDL、VA、VC、E2〕	②スロットルポジションセンサ回路の短絡、断線 ③一回でも検出
42	スピードセンサ信号系統 〔SP1〕	②車速信号<5km/h
43	スターター系統 〔STA〕	②スターター信号が入力されない
51	スイッチ信号 〔A/C、IDL、NSW〕	①T _{E1} ⇔E ₁ 端子間短絡で、エアコンONまたはIDL接点OFFかつSTA OFF（A/Tはシフトレバー位置P、N以外）

〈注意〉・コード番号43、51はダイアグノーシスの記憶メモリに記憶されない。

▶ハイエース（ワゴン） H10系 1KZ-TE

コード	診断項目〔端子記号〕	診断内容／①診断条件 ②異常状態 ③異常期間
12	回転信号系統1 〔TDC+、TDC-〕	①エンジン回転数400rpm以上 ②エンジン2回転でクランク角信号（TDC信号）が2個以外
13	回転信号系統2 〔NE+、NE-〕	①エンジン回転数680rpm以上 ②エンジン1/2回転でNE信号が14個以外
22	水温センサ系統 〔THW、E2〕	②水温センサ回路が短絡、断線 ③一回でも検出
24	吸気温センサ系統 〔THA、E2〕	②吸気温センサ回路が短絡、断線 ③一回でも検出
32	補正抵抗系統 〔VRP、VRT、E2〕	②補正回路が短絡、断線 ③一回でも検出
35	ターボプレッシャーセンサ系統 〔PIM、VC、E2〕	①エンジン回転数2400rpm以上、アクセル開度52%以上 ②吸気管圧力信号が異常に低い値または高い値
39	燃温センサ信号系統 〔THF、E2〕	②燃温センサ回路の短絡、断線 ③一回でも検出
41	スロットルポジションセンサ系統 〔IDL、VA、VC、E2〕	②スロットルポジションセンサ回路の短絡、断線 ③一回でも検出
42	スピードセンサ信号系統 〔SP1〕	②車速信号<5km/h未満
43	スターター系統 〔STA〕	②スターター信号が入力されない
51	スイッチ信号系統 〔A/C、IDL、NSW〕	①ダイアグノーシスコネクタT _{E1} ⇔E ₁ 端子間短絡で、エアコンONまたはIDL接点OFFかつSTA OFF（A/Tはシフトレバー位置P、N以外）

〈注意〉・コード番号43、51はダイアグノーシスの記憶メモリに記憶されない。

▶ エスティマ エミナーノルシーダ R1・2G系 3C-TE
〔生産時期 7.1〕

コード	診 断 項 目〔端子記号〕	診 断 内 容／①診断条件 ②異常状態 ③異常期間
12	回転信号系統1 〔TDC+、TDC-〕	①エンジン回転数400rpm以上 ②エンジン2回転でクランク角信号（TDC信号）が2個以外
13	回転信号系統2 〔NE+、NE-〕	①エンジン回転数680rpm以上 ②エンジン1/2回転でNE信号が14個以外
22	水温センサ系統 〔THW、E2〕	②水温センサ回路が短絡、断線 ③一回でも検出
24	吸気温センサ系統 〔THW、E2〕	②吸気温センサ回路が短絡、断線 ③一回でも検出
32	補正抵抗系統 〔VRP、VRT、E2〕	②補正回路が短絡、断線 ③一回でも検出
35	ターボプレッシャーセンサ系統 〔PIM、VC、E2〕	①エンジン回転数2400rpm以上、アクセル開度52%以上 ②吸気管圧力信号が異常に低い値または高い値
39	燃温センサ信号系統 〔THF、E2〕	②燃温センサ回路の短絡、断線 ③一回でも検出
41	スロットルポジションセンサ系統 〔IDL、VA、VC、E2〕	②スロットルポジションセンサ回路の短絡、断線 ③一回でも検出
42	スピードセンサ信号系統 〔SP1〕	②車速信号5km/h以下
43	スターター系統 〔STA〕	②スターター信号が入力されない
51	スイッチ信号 〔A/C、IDL、NSW〕	①ダイアグノーシスコネクタのT _{E1} ⇔E ₁ 端子間短絡で、エアコンONまたはIDL接点OFFかつSTA OFF（A/Tはシフトレバー位置P・N以外）

〈注意〉・コード番号43、51はダイアグノーシスの記憶メモリに記憶されない。

〔生産時期 7.1～〕

コード	診 断 項 目〔端子記号〕	診 断 内 容／①診断条件 ②異常状態 ③異常期間
12	回転信号系統1 〔TDC+、TDC-〕	①エンジン回転数400r/min以上 ②エンジン2回転でクランク角信号（TDC信号）が2個以外
13	回転信号系統2 〔NE+、NE-〕	①エンジン回転数680r/min以上、スターター信号OFF ②エンジン1/2回転でNE信号が14個以外
22	水温センサ信号系統 〔THW、E2〕	②水温センサ回路の短絡または断線 ③一度でも検出
24	吸気温センサ信号系統 〔THA、E2〕	②吸気温センサ回路の短絡または断線 ③一度でも検出
32	補正抵抗系統 〔VRP、VRT、E2〕	②補正回路の短絡または断線 ③一度でも検出
35	ターボプレッシャーセンサ信号系統 〔PIM、VC、E2〕	①エンジン回転数2400r/min以上、アクセル開度52%以上 ②吸気管圧力信号が異常に低い値 ③一度でも検出 ②吸気管圧力信号が異常に高い値 ③一度でも検出
39	燃温センサ信号系統 〔THF、E2〕	②燃温センサ回路の短絡または断線 ③一度でも検出
41	スロットルポジションセンサ信号系統 〔VA、VC、E2〕	②スロットルポジションセンサ回路の短絡または断線 ③一度でも検出
42	スピードセンサ信号系統 〔SP1〕	②スピードセンサ信号が5km/h以上を入力しない
43	スターター系統 〔STA〕	②スターター信号が入力されない
51	スイッチ信号 〔A/C、IDL、NSW〕	①ダイアグコネクタのT _{E1} ⇔E ₁ 端子間短絡及びスターター信号OFF ②以下のいずれかが成立時 ・シフト位置P・Nレンジ以外（A/T車） ・A/CスイッチON ・IDL接点OFF

〈注意〉・コード番号42、43、51はダイアグノーシスの記憶メモリに記憶されない。